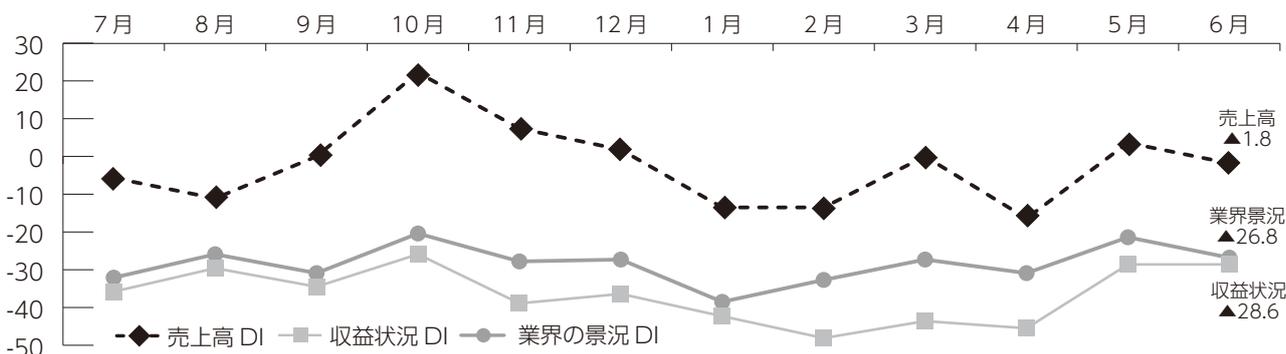


業績回復の期待が高まるも、コスト上昇・人手不足が深刻

概況

生活様式が日常に戻りつつあり、一部業種では需要の回復や今後へ期待する声が聞かれた。しかし、物価高騰による消費者の買い控えや人手不足による受注機会の損失を懸念。また、製造業を中心に電気料金高騰に対する価格転嫁が追いつかず、収益状況は悪化した。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☀	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁	☁☔
製造業	食料品	☀	☁☔	☀	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	繊維製品	☁	☁	☀	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	窯業・土石	☁☔	☁	☀	☁☔	☁☔	☁☔	☁	☁☔
	機械・金属	☁☔	☁☔	☁☔	☁	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔
	その他	☁☔	☁☔	☁☔	☁	☁☔	☁☔	☁	☁☔
非製造業	卸売業	☁	☁	☁☔	☁☔	☁	—	☁	☁☔
	小売業	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁☔
	商店街	☁	☁	☀	☁☔	☁☔	☁☔	—	☁☔
	サービス業	☁	—	☁☔	☁	☁☔	☁☔	—	☁☔
	建設業	☁☔	—	☁☔	☁	☁☔	☁☔	—	☁☔
	運輸業	☁	—	☁☔	☁☔	☁☔	☁☔	—	☁☔



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
 DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] エネルギーコスト高騰への対応が喫緊の課題。人件費の上昇も著しい。</p> <p>[菓子] 観光地では前半は厳しかったものの、後半から観光客が増え売上は増加した。しかし、輸送費や電気料金の上昇により収益は上がらず。</p> <p>[めん類] 価格改定をしたところ、売上は前年同水準であるが、販売数量の減少が顕著。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] ゆかた関連商品は、祭りや花火大会の再開により動き出しが実感できるも、流通在庫が残っているため注文量は多くない。回復するのは翌年の見通し。</p> <p>[外衣・シャツ] 引き合いは非常に多くなっているものの、人手不足で受注できない案件が増えている。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 出荷量は北部地域で微増するも、多くの地域が低調であった。全体で見ると前月比では増加するも、昨年比では減少した。</p> <p>[碎石] 時期的に公共工事が少ない中、電気料金の上昇や燃料価格の高止まりが続き、厳しい状況にある。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[機械金属（高崎市）] 原材料価格の上昇に対する転嫁は順調でないまでも進んでいるが、電気料金に対するものは時間がかかる見込み。積極的に設備投資を行う組合員もみられ始めた。</p> <p>[半導体製造装置] 部品の流通が不安定で一部では生産調整が続く。今後、九州や北海道の国内半導体の生産が本格化する見込みであり、一層の期待が持てる。</p> <p>[船舶] 脱炭素化に向けた環境配慮型船舶の開発が進み、既設船との入れ替え需要が見込まれる。海運大手は増収増益で業界の好調さが窺える。</p> <p>[自動車関連] SUBARUの計画に対する発注減は例年のとおり発生しているが、減産割合が小さくなってきている。また、新車発売の影響で、受注量が増加した組合員もみられる。</p>
そ の 他	<p>[家具] 受注の低迷が続いており、回復には時間を要する見込み。</p> <p>[紙製品] 原材料・資材価格の上昇に加え、電気料金や輸送費の高騰、人手不足等、課題が山積み深刻な状況にある。物価上昇による買い控えもあり、販売数量は落ち込む。</p> <p>[印刷] コロナ禍の影響はなくなりつつあり業績は上向く。一方で人手不足が深刻な問題となっている。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[紙製品] ペーパーレス化が進み、需要は低迷し印刷業者向けの販売数量は減少傾向にある。一方、脱プラスチックによる紙製品や、ネット通販用の段ボール等の需要拡大を期待。</p> <p>[再生資源] 鉄屑は発生量が少なく荷動きが低調の状況。品薄状態のため価格は堅調に推移。</p>
小 売 業	<p>[石油] 政府による補助金の補助額が縮小され販売価格が増加するも、売上は前年並で推移した。また、不当販売ガイドラインが改定され、廉売企業に是正指導が行われた。</p> <p>[生花] 株主総会のシーズンであり胡蝶蘭等の祝花が活発に動いた。コロナ流行前水準の9割程度まで回復している様子。</p>
商 店 街	<p>[前橋市] 物価高騰を受け消費者は儉約ムードにある。若者の人出が増えているが、買物が主目的でなく物販の売上に繋がらず。</p> <p>[藤岡市] 物価上昇が続き、季節商品の動きも良くない。</p> <p>[富岡市] 天候不順の影響もあり平日の人通りは少ないが、富岡製糸場入場券の売れ行きは好調で、休日の来街者数は増加している。7月に夏祭りを開催するため、賑わうことを期待。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>[温泉旅館] ツアーの催行は増加した一方、旅行支援を利用できない個人旅行客は伸び悩む。インバウンド需要は好調でアジア圏を中心に客数は増加している。一部では、人手不足により空室があっても受け入れができない旅館もみられる。</p> <p>[不動産取引] 大きな落ち込みではないものの取引件数の減少傾向が続く。コロナによる心理的影響が軽減されつつあることから、今後の需要回復に期待する。</p>
建 設 業	<p>[建設] 人手不足を外国人雇用で補う企業が増えてきているが、言語、生活環境整備、企業の負担等、解決すべき問題を抱えている。また、技能実習生については、受入期間が限られるため、育成が困難で受入をためらう企業が多い。</p> <p>[塗装工事] 材料価格が再び上昇するため、更なる価格転嫁を行えるかが課題となる。また、工事依頼者は価格高騰を受け発注を躊躇している様子で、今後の受注確保を不安視。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] ガソリンの元売りに対する補助金が段階的に縮小するため、燃料価格の上昇が見込まれ、今後を不安視している。荷動きについては、一部の季節的な配送は好調だが全体的には低調で推移。</p> <p>[貨物軽自動車運送] スポット配送に関しては、コロナ感染症が収束に向かうことで回復を期待するも、依頼数は減少傾向にある。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。